

<b>12</b> 分数	年 組 番	
	名前	

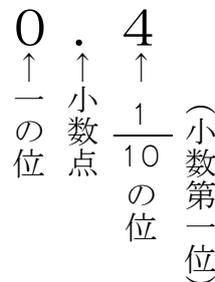
分けた大きさの表し方

- 1 mを3等分した1こ分の長さを, 1 mの三分の一といいます。  
1 mの三分の一の長さを,  $\frac{1}{3}$  mと書き, 「三分の一メートル」と読みます。
- 1 mを3等分した2こ分の長さを, 1 mの三分の二といいます。  
1 mの三分の二の長さを,  $\frac{2}{3}$  mと書き, 「三分の二メートル」と読みます。
- $\frac{1}{3}$  や  $\frac{2}{5}$  のような数を, <sup>ぶんすう</sup>分数といいます。  
3や5を<sup>ぶんぼ</sup>分母, 1や2を<sup>ぶんし</sup>分子といいます。

$$\frac{2 \dots\dots \text{分子}}{5 \dots\dots \text{分母}}$$

分数の大きさの表し方

- $\frac{1}{5}$  mの5こ分の長さは  $\frac{5}{5}$  mで, 1 mと同じ長さです。
- $\frac{1}{10}$  と0.1は, <sup>ひと</sup>等しい大きさです。  
$$\frac{1}{10} = 0.1$$
- <sup>しょうすうだいいちい</sup>小数第一位のことを  $\frac{1}{10}$  の<sup>くらい</sup>位ともいいます。



分数のたし算とひき算

1. 分数のたし算

$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5} = \frac{3}{5} \quad \leftarrow \frac{1}{5} \text{ が } (1+2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 3 \text{ こ分}$$

2. 分数のひき算

$$\frac{3}{5} - \frac{2}{5} = \frac{1}{5} \quad \leftarrow \frac{1}{5} \text{ が } (3-2) \text{ こ分で, } \frac{1}{5} \text{ が } 1 \text{ こ分}$$

★  $1 - \frac{2}{5}$  を計算しましょう。

◆ 1は  $\frac{\square}{5}$  ですから,  $1 - \frac{2}{5} = \square - \frac{2}{5} = \square$

<b>12</b> 分数	年 組 番	15 問
	名前	

① 次の長さの分だけ色をぬりましょう。

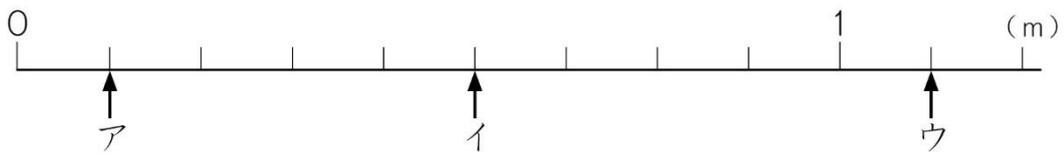
(1)  $\frac{4}{6}$



(2)  $\frac{3}{7}$



② ア, イ, ウのめもりが表す長さは, それぞれ何mですか。分数で表しましょう。



ア  イ  ウ

③ □にあてはまる等号や不等号を書きましょう。

(1)  $\frac{7}{10}$   0.8

(2)  $\frac{9}{10}$   0.9

(3)  $\frac{11}{10}$   1

(4)  $\frac{2}{10}$   2

④ 計算をしましょう。

(1)  $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$

(2)  $\frac{2}{6} + \frac{3}{6}$

(3)  $\frac{2}{7} + \frac{4}{7}$

(4)  $\frac{7}{9} - \frac{5}{9}$

(5)  $\frac{5}{6} - \frac{4}{6}$

(6)  $1 - \frac{2}{7}$

<b>12</b> 分数	年 組 番	13 問
	名前	

① □にあてはまる数を書きましょう。

㊦  $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

㊧  $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

㊦の式は、 をもとにして考えると、 $3 + 2 = 5$ とみることができます。

㊧の式は、 $\frac{1}{5}$  をもとにして考えると、 -  = 2とみることができます。

② □にあてはまる不等号を書きましょう。

(1)  $\frac{6}{9}$    $\frac{5}{9}$

(2)  $1$    $\frac{7}{8}$

(3)  $0.1$    $\frac{11}{10}$

③ 計算をしましょう。

(1)  $\frac{1}{6} + \frac{2}{6}$

(2)  $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

(3)  $\frac{1}{5} + \frac{4}{5}$

(4)  $\frac{5}{7} - \frac{2}{7}$

(5)  $\frac{8}{9} - \frac{7}{9}$

(6)  $1 - \frac{1}{9}$

④  $\frac{4}{7} + \frac{2}{7} = \frac{6}{7}$ は、 をもとにすると、 $4 + 2 = 6$ とみることができる。

□のなかに数をいれましょう。

<b>12</b> 分数	年 組 番	10 問
	名前	

1.  $\frac{5}{9}$  m と  $\frac{3}{9}$  m の 2 本のパイプがあります。  
 (1) 2 本のパイプをまっすぐつなげると、何mになるでしょう。  
 (式)

答え

(2) パイプの長さのちがいは何mでしょう。  
 (式)

答え

2. 3つの入れ物に、それぞれ  $\frac{3}{8}$  L,  $\frac{2}{8}$  L,  $\frac{1}{8}$  L の水が入っています。  
 (1) 3つの入れ物の水をあわせると、何Lになるでしょう。  
 (式)

答え

(2) (1)でもとめた水のかさは、1Lより何L少ないでしょう。  
 (式)

答え

3. テープがあります。このテープの  $\frac{1}{3}$  を使ったところ、のこりは8mになりました。はじめに、テープは何mあったでしょう。  
 (式)

答え